

スタッフ紹介

令和3年8月10日より新入社員が2名新たに仲間入りしました。お二人は県内で有名な某サッカークラブチームで汗を流した戦友でもあり、この度ご縁を頂いて同事採用とさせて頂きました。お二人ともビルメンテナンス業界は未経験者ですが、サッカーで鍛え上げた精神力と何よりの武器である「若さ」を活かして、新しい風を吹かせますのでご期待ください！



村岡さん

■意気込み
ポジティブ思考、人懐い性格を活かして出来る事から一つ一つ取り組みます。皆様に早く名前を憶えて頂き、受け入れられるように努力します。



武者さん

■意気込み
気持ちの良い挨拶、笑顔を絶やさない毎日を心掛け様々な資格を取得し、いち早く会社に貢献できるように努めます。

On the Job Training始動。

上記新入社員教育がスタートしました。第1ステージは3週間の座学による基本的な研修が終わりました。第2ステージはOJT教育です。日常の仕事を通じて、能力を高められるように計画的、意図的に仕事を割り当てながら指導し、スピーディーな人材の戦力化と、教育する側の指導力の向上を目的としたものです。



今回新人教育の責任者として業務課の尾形さんが担当し新入社員には各課での研修を受けて頂きながら適正部署を判断してから配属となる為、まだ配属先は決まっておりません。無限の可能性を秘めながら毎日ジョブトレーニング中です！
OJT教育には4つのステップがあります。
①やっみせる ②説明する ③やらせてみる ④評価・追加指導する
この教育論に基づき、各課にてトレーニングを行っていきます。
オリエンテーションを終え、村岡さんは営業課、武者さんは業務課でのOJTがスタートです。



業務課から武者さんへのOJT教育
業務課では必須となる自動床磨き機（ポリッシャー）の構造や取り扱いについて説明しています。
約2週間の研修内容の一部ですが、今後皆様の所にお邪魔致しますのでよろしくお願ひいたします。



営業課から村岡さんへのOJT教育
営業課では基本となるビジネスマナーや取り扱っている商品の説明、法的義務がある建物の維持管理に関する点検の内容などを伝えています。現地調査の同行などを経て、弊社の商材の把握に努めます！

会社情報はホームページを！
<http://tps-s.co.jp/>



ブログも随時更新中です！
ぜひご覧ください♪

編集後記

コロナのワクチン接種が進み、2回目の接種を受ける事が出来ました。聞いてはいましたが2回目の副反応はかなりきつめでした。ワクチン接種の翌日は熱が上がりさらに関節痛もあり何をするにもしんどい状態でしたが、次の日にはかなり症状が良くなり、ワクチンを打ったところがちょっと痛痒い程度に収まりました。1日で症状がこんなにも変わるのが正直驚きました。誰もが経験したくもない事を経験せざるを得ない状況。1日も早くコロナが収束してほしいと願いながら過ごす毎日です。

編集委員 西川 齋藤 中村 山田

TPSニュース

2021年9月号

光る輝きをサポートします
～発展の夢と空間を追い求めで～

vol.118

繁栄物語助演会社
株式会社ティ・ビ・エスサービス
住所 仙台市泉区上谷刈字治郎兵衛下48-3
電話 022-372-0815
発行責任者 藤巻 紀夫

この紙面は「繁栄物語助演会社」として地域の皆様、お客様、社員、お取引先の皆様、そして志を共にする関係業界の皆様のお役に立つために編集されています

第30期 経営方針発表会 開催予定

日 程: 令和3年10月6日(水)

場 所: イズミティ21 2F会議室

時 間: 15:00~17:00



弊社は期初に経営方針発表会を実施いたしております。社員はもとより、パートスタッフも含め前期の実績また当期の目標を全員で確認しあい、また各部署・課毎に取り組みの発表を行う大事な場となっております。
第29期のテーマを各々確実に実行出来たのか検証し、30期を迎えます。これからも社員一同、研鑽して参ります。

*新型コロナウイルス感染症の状況によっては、リモートでの開催となります。マスタースクール等を含め、パートさんも参加する会議などは状況を見ながらの開催としております。

～社長コラム～

9月は残暑があるとはいえ、とても過ごしやすい月ですが台風も多い季節です。先日自然災害の講話を聴く機会がありました。その時に感じた事です。

地球温暖化の影響もあって、自然災害のニュースに接する機会が近年増えています。特に水害は数も規模も増えている印象ですし、各地で大規模地震の発生も想定されています。そこで災害による被害をできるだけ少なくする為には、一人一人が自ら取り組む「自助」、そして地域や身近にいる人同士が助け合って取り組む

「共助」、更に国や地方公共団体などが取り組む「公助」が重要だと言われています。その中でも基本となるのは「自助」、自らの命は自らが守る意識を持ち一人一人が自分の身の安全性を守ることです。特に災害が発生したときは、まず自分が無事である事が最も重要なことです。

その為にも、災害に備え、自分の家や職場などの安全対策をしておくことと、身の安全の守り方を知っておく事が必要不可欠なのです。

近年災害時で頻繁に耳にします「命を守る行動を」、まさにこの事なのですね。自身が生き延びてゆく為には水や食料などの備えは当然必要な事ですが、一人一人が平時から自宅や職場、そして様々な置かれる状況のハザードマップを確認し災害リスクを認識するなど、自分の周りにどのような災害の危険が及ぶかを考え、その災害をできるだけ少なくする為の必要な対策こそが重要な「自助」なのだと感じました。

皆様もこの機会に「自助」を考えてみて下さい。

斎藤 正人

⚡雷にご用心⚡

最近は大気の状態が不安定な時にゲリラ豪雨が起きたり大雨が続いたりしますが、そういう時は雷も発生しやすい状態にあります。雷が発生すると雷サージが起きる事があります。雷サージが電源線や通信線を通して侵入した場合、電気機器にダメージを与え機器の故障を招いたりします。また落雷地点から離れていても雷サージの影響で被害を受ける可能性があります。

⚡雷サージ対策

電気設備の雷サージ対策としてはSPD (Surgeprotective device) 耐雷トランジスタの設置がありますが、大掛かりで費用もかなり掛かる上にそう簡単にはできないと思います。最も手軽にできる対策としてはサージ保護付きのタップを使う事ですが、保護にもが限界があり全ての雷サージから守れるわけではありません。

やはり一番有効な対策としては雷が鳴ったらパソコンや家電の電源を切ってコンセントを抜き、LANケーブルやTVのアンテナ線等のケーブルを外すことです。外部に繋がっているケーブルを外して雷サージの侵入経路を物理的になくしてしまうのが一番だと思います。特に大切なデータの入っているパソコンでは雷サージで故障してしまっては大変なので行った方が良いでしょう。



🚫 STOP ! コロナハラスメント 🚫

新型コロナウイルスの感染拡大以来、コロナハラスメントと呼ばれる職場のトラブルが増加しており、ビルメンテナンス従業員においても業務遂行やメンタル面への影響が懸念されます。企業として「コロハラ」防止策及び「コロハラ」が発生してしまった際の具体的な対応を考えなければなりません。



世界的に猛威を振るうコロナウイルスは現在も収束の兆しが見えない。私たちを取り巻く環境も変化し感染への不安に加えて、新たな生活様式に伴う義務や日常生活の変容そのものにも私たちは心身に見えないストレスを感じています。ビルメンテナンス業界についても、感染拡大初期には資機材が不足したり、防疫業務への参入と言った環境の変化があり、さらに現場だけでなく事務所内やプライベートも含んで、常に感染防止や自粛に配慮しなければならない状況は、おそらく未経験のものでした。こうした中、コロナハラ

スメントと言う新たな問題が浮上してきた。暴言や職場復帰への拒否など内容が明確なケースもあるが、被害を受けたと感じた人から直接的な訴えが無ければ把握しづらいケースが多いのは、他のハラスメントと同様だ。

ハラスメントの⑤つの類型

厚生労働省はハラスメントを5つの類型に分類しており、コロハラの事例もそのうちのいずれかに分類できる。経営者としてはコロナを理由に過大・過小な要求をしていないか、個を侵害していないかにも注意が必要。

身体的な攻撃
・感染の疑いがある人が暴力を振るわれる
・くしゃみや咳をするとき
・小突かれる

過大な要求
・コロナ禍による
人手不足などを理由に実行不可能な仕事量を設定される
・仕事の減少などを理由に勤務シフトに入れてもらえない

過小な要求
・コロナ禍による
仕事の減少などを理由に勤務シフトに入れてもらえない

精神的な攻撃
・「うつる」「漏れ」などと言われる
・家族が感染したこと
・暴言を吐かれる

個の侵害
・感染したことを職場全体に暴露される
・退院後や休日の行動について詰問される

ハラスメントが起こりにくい企業風土をつくるには？

聞き取りの方法を知り、相談体制を整備しよう

コロハラの聞き取りは、当事者同士での話し合いはNGで、1人につき2人(聞き役・記録役)がついて話を聞くこと。被害者/加害者と言いくくりは外し、疑問を差し挟まず、起きたことをありのままに傾聴することが求められます。その上で「これからどうしたいか」を問い合わせて、共に対応策を考えるとよいでしょう。

Dr.山田のビルメンクリニック by営業課



*本コーナーは日頃から皆さまの体調管理に余念のないDr.山田が健康維持に関して適切にアドバイスをするコーナーなのである！

事例に学ぶ 健康 + 安全 クリニック



天気予報を参考に作業と体調を管理しよう！

天気はその日の気分を左右します。雨の日は鬱陶しいばかりでなく、作業工程の変更や延期も頻繁に起きてしまい、このことが事故の要因になることもあります。

気象病チェックリスト 参考項目 3つ以上当てはまる人は要注意！

- ① 頭痛、めまい、耳鳴り、倦怠感が起りやすい
- ② 肩こり、首こりがある。または、首の外傷歴がある
- ③ 猫背、反り腰で、姿勢が悪い
- ④ 乗り物に酔いやすい
- ⑤ パソコンやスマートフォンの使用時間が、1日4時間以上だ
- ⑥ ストレッチや柔軟体操をすることが、ほとんどない
- ⑦ 歯のくいしばりや歯ぎしり、歯の治療が多い。顎関節症がある
- ⑧ 夏も冬もエアコンが効いている環境にいる
- ⑨ 日常的に心身へのストレスを感じている
- ⑩ 男女ともに、更年期障害ではないかと思うことがある

次のような人は「気象病」の可能性が高いと言われています。

①天候が変わると体調が悪い。②降雨や天候の変化をなんとなく予測できる。

気象病とは正式な病名ではありませんが、気圧変化、温度差、湿度の変化の3つの要因で体調が不調になると考えられています。症状の8割は頭痛で、その他めまい、肩こり、首のこり、全身倦怠感が多く見られ、耳鳴りや吐き気、関節痛、手足のしびれなどが現れる人もいます。転倒、転落事故の誘因となる可能性もあるので要注意！気象が原因と分かれば、対策の一つが天気予報です。最近は過去に経験のない規模・程度の気象変化が発生するケースも多くあります。気象庁の予報や民間気象会社の健康気象予報を活用し、事前に服薬するといった対処法も必要ですね。

規模縮小、されど仙台七夕復活！

伊達藩政時代に毎年開催されていた仙台七夕祭りも明治6年の新曆採用を境に、年々行われなくなり明治中期には殆ど見られなくなりました。しかし昭和2年、大町五丁目商店街が七夕復興を提唱しました。そして、翌3年東北産業博覧会が開催された機運に乗って今日見られるような七夕祭りが始められました。主催団体はこれを仙台七夕の第一回と数えています。年々祭りは盛大となり昭和7年の第5回は仙台市の人口203,383人に対して150,000人の人出で賑わいを見せたそうです。そんな歴史のある「仙台七夕」。一昨年ぶりに開催されました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため前夜祭花火も打ち上げ時刻や場所を特定せず市内の複数箇所で5分程度、無観客で行われました。

例年6商店街の大型七夕飾りが300本ほど並びますが、今回は70本程度に間引いての飾りつけとなりました。このコロナ禍の中、まずは開催されたことに感謝。今年のテーマは「笑顔～未来を灯し、より豊かになる仙台～」でした。来年こそは通常開催され多くの観客で賑わいを見せる仙台七夕になりますように！想いを込めて短冊を書きました。